

池田市でうわさのあの人toae1記者が 突撃 インタビュー!



特定非営利活動法人
こもれび相談室
松田 美南子 さん



困っているかたのための 身近な相談室



行政書士・介護福祉士・牧師・
看護師がメンバー
人生を自分らしく生きるお手伝い

-『こもれび相談室』立ちあげの想いを
教えて下さい

中学生の時に見た薬害ドキュメンタリーで、両手を失った患者さんが「手がないから自殺もできない」と吐露する様子に強くショックを受けました。なすすべもなく苦しむかたに“生きてきてよかった”と思っていただるために一体何ができるんだろうと考え、人を支える福祉の仕事に就きました。結婚してからは法律事務所の事務をしていたのですが、相続や離婚問題などに悩みに悩んでから相談に来られるケースがとても多くて。「心身が疲弊してしまう前に相談してもらいたい」と、気軽に相談できる場所を作ろうと決意。行政書士の資格を取って、経験豊かな親友たちと共に『こもれび相談室』の活動をH28年9月にスタート、H29年5月に法人化しました。

誰かに話すだけで心は軽く
解決を後押しする法律や制度を
味方にしよう

-どんな相談でもOKですか?
相談のタイミングは?

「こもれびカフェ」や「脳トレ教室」、「ふくまる体操」などで親睦を図りながら相談しやすい雰囲気作りを心がけています。私たちと談笑しながら日常のふとしたお悩みや不登校・財産管理・夫婦の問題など「こういう時どうしたらいいんだろう」と思ったことを何でも気軽に話していただけたら嬉しいですね。タイミングは早ければ早いほど良いですね。誰かに話すだけでいぶん心が軽くなります。もちろん、込み入った相談もお伺いしています。助けになるような制度や法律をお伝えして「ありがとう」と言つていただけたときは「お役に立ててよかったです」と安堵します。

人生の道程では様々な問題に直面します。とりわけ高齢期には様々なトラブルが発生しやすいもの。“いかに自分らしく過ごすか”を軸に、自分の希望を正確に家族に伝えることは旅立つの役目です。ライフプランニングノートやエンディングノート作りから一人ひとりの状況を知り、最適なアドバイスや支援紹介に力を注いでいきたいと思っています。



全世代を対象とした住民参加型の見守り拠点を作つて縦横の連携を深め、相談者一人ひとりに寄り添つた活動をしていきたい。もし相談者に何かあつた時、その人の医療情報や希望を正しい形で提供できるツールの作成や健康情報の管理などにも携わつてきたいです。



<プロフィール>

松田 美南子 さん
特定非営利活動法人こもれび相談室代表理事、リーガルアドバイザー、行政書士、終活カウンセラー。愛媛県生まれ、池田市在住。お茶の水女子大学卒業後、上智社会福祉専門学校の夜間部に通学。横浜市リハビリテーションセンターの開設準備に携わる。2007年から松田総合法律事務所勤務。関西学院大学法科大学院を2012年に卒業。2017年に行政書士登録。2018年にこもれび相談室を立ちあげ、池田市を中心に、支えあう繋がりづくりをめざして奮闘中。

<インフォメーション・問い合わせ先>

特定非営利活動法人こもれび相談室
住所／541-0041 大阪市中央区北浜1-10北浜小林ビル3階
TEL／06-6202-5788
HP／<https://komorebi-npo.com>
Facebook／[komorebisodan](#)

池田市連絡先
住所／563-0058 大阪府池田市栄本町9-1トアエル内
TEL／072-752-4334

<TOPPIX>

イベントに参加・相談するには
詳細はチラシやweb・フェイスブックでご案内しています。お申し込みはお電話で。マンツーマンでじっくりとご相談されたい場合も、まずはお電話で。相談内容に最適な専門スタッフをお話を伺います。特に相談とはないけれど、「ふくまる体操」に毎回来られて楽しんでくださっているかたも。お気軽に足を運んでみてください。



Ikeda Role and
Creation(株)
野網 厚詞 さん



代表取締役
野網 厚詞 さん



取締役
田村 佳寛 さん

わがまち池田の観光資源を より身近に、より分かりやすく



飲食店社長と不動産会社社長が
強力タッグ
池田駅前からまちの賑わいを
プロデュースしよう！

-お二人でIRCを立ち上げた経緯は？

野網：僕は池田の国道176号沿いに焼鳥店『野乃鳥』の1号店を出し、地域の方々に支えていただきしたことでの10店舗を展開するまでになりました。この創業の町に恩返しがして池田JC（青年会議所）に入り「池-1 グランプリ」の企画などを手掛けました。JCの引退後も「飲食で培つた経験をもっと役立てたい」と、田村さんに観光案内所の運営を持ちかけました。

田村：僕は池田に生まれ、住み、育つて、祖父が池田で創業した『田村商会』を継ぎました。今の自分がるのは、この町のおかげ。池田が輝くための活動をしようと思い続けるなか、JC時代から良好地域活性について議論をしていた野網くんに声をかけられ一緒にIRCを立ち上げました。

野網：今年はチキンラーメン生誕60周年、そしてNHKの連続テレビ小説「まんぷく」が10月から始まるチャンスの年。この機運を逃さないために、市に観光案内所のリニューアル企画を持ち込み、IRCで運営することになりました。



2018年6月にリニューアルオープンした池田市観光案内所。運営するIkeda Role and Creation(株)代表取締役の野網さんと、取締役の田村さんにお話を伺いました。

いけだ観光アプリで

「オーダーメイドのいけだ
観光ルート」ができたなら

-リニューアルした観光案内所で
どのようなことをしていきますか？

野網：五月山動物園アイドルユニット「Keeper Girls（キーパーガールズ）」のリーダー、はまだまりなさんを店長に迎え、インスタントラーメン発祥の地ならではのチキンラーメン創作料理なども販売しています。来店客数は上昇していますね。

田村：今は、カップヌードルミュージアムに訪れる観光客を活かしきれていない。五月山動物園をはじめ市内に名所は沢山ある。

そこへ観光客をつなげていくプラットフォーム作りを、この5年10年でしっかりしていくたいですね。例えば観光アプリを開発し歴史やく食事などジャンルをいくつか選ぶと、オリジナル観光マップが作れたり。WiFiスポット利用者の検索ワードから旅行者のニーズを割り出したり。

野網：池田への入口としての機能だけでなくミュージアムから戻ってくる人が気分を切り替えられる場所にしたい。案内所前で市内のお店に出店してイベントも企画したいですね。

野網：次の世代のために今、我々の世代が行動するべき。IRCがあげた利益を次の事業に投資して若い世代の活躍につなげていけたら嬉しいですね。

田村：観光ムードの醸成を通じてまちがにぎやかになったら「いけだで何か良いことをしよう！」と志を持つ人がもっと多く集まってくれるんじゃないかな。そしてIRCが個々の力を発揮しやすい起業家に優しいまちづくりの一環を担えたらと思います。

<プロフィール>

野網 厚詞 さん
IRC(株)代表取締役、(株)野乃鳥 代表取締役、大阪池田チキキ探検隊実行委員長。豊中市在住。大阪工業大学卒業後、料理店で修業し25歳で『野乃鳥』1号店(池田市栄町)をオープン。その後大阪府内に10店舗を展開(2018年現在)。兵庫県立播磨農業高校の生徒たちと『地鶏復活プロジェクト』で連携協働している。

田村 佳寛 さん
IRC(株)取締役、(株)田村商会 代表取締役、アミティーハウス(株)代表取締役、トアエル理事。池田市在住。京都産業大学卒業後、昭和24年創業の田村商会3代目として、池田市を中心とした地元密着の不動産情報を発信。ブログ「池田で働く不動産屋の日記」や「池田の行きつけ」も銳意更新中。

<インフォメーション・問い合わせ先>

IRC株式会社
住所／541-0041 池田市住吉2-14-7
TEL／072-762-1100
池田市観光案内所
住所／563-0041 池田市満寿美町2-7
TEL／072-737-7290

<TOPPIX>

観光案内所の名物は「池カラ」と「チキキソフト」！はまだまりな店長のオススメは、ソフトクリームに焦がしキャラメルソースとチキンラーメンをトッピングした、甘じょっぱい「チキキソフト」(350円)。串に刺した池田名物の唐揚げ「池カラ」(350円)は、なんと衣がチキンラーメン！ジューシーな鶏肉とサックサクの衣が相性抜群。どちらも食べ歩きにピッタリのフードです。

